大綱ごとの評価

資料１

大綱Ⅰ　文化をすべての人に -ひろげる-

　　一人ひとりの自主性や創造性を尊重し、誰もが様々なライフステージで、文化・芸術に親しむことができるまちを目指します。また、多様な価値観を尊重し、新たな文化・芸術の創造につながるまちを目指します。

１.大綱Ⅰのピックアップ事業

No.12　吹田市公募美術展覧会

実施日（令和５年度）：令和5年10月7日～令和5年10月14日　（表彰式１０月１４日）

実施場所（令和５年度）：吹田市文化会館（メイシアター）1階展示室・集会室・第2練習室

展示ロビー

事業判定・実績（令和３年度から令和５年度実施分まで）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業年度 | 判定・実績 |
| 令和3年度 | 判定　ｃ  新型コロナウイルス感染症の影響により実施見送り。 |
| 令和4年度 | 判定　ｂ  新型コロナウイルス感染症の影響を受け、規模を縮小（会場縮小・作品規格変更等）して開催。  展示数217点、来場者数938人 |
| 令和5年度 | 判定　ｂ  メイシアターの展示室、集会室、第２練習室、展示ロビーを会場に、令和５年度第67回公募吹田市美術展覧会を開催。  展示数267点、来場者数999人 |

※判定基準a…十分な成果を得ている、b…概ね実施できている、c…今後検討が必要

《事業概要》

　主たる対象を吹田市民とし、本市における美術の発展と発表の場や、鑑賞と交流の機会を提供することを目的に、地域社会における市民の多様な文化活動に対応するとともに、芸術文化施設である文化会館の機能をいかした美術鑑賞の機会を提供している。

　日本画、洋画、彫塑・立体造形、工芸、書、写真、グラフィックデザインの７部門について作品を公募・審査し、入選作品の展示を実施。

　吹田市文化団体協議会に所属する吹田市美術協会に事業委託を行う市との共催事業。

　毎年９月末から１０月初旬頃に実施し、優れた作品の制作者には後日表彰式により表彰を行っている。

|  |  |
| --- | --- |
| 市展2 | 市展 |
| ロビーでの洋画の展示 | 彫塑立体造形・工芸・グラフィックの展示 |

《アンケート抜粋》

・想像以上に情熱あふれた作品が多く感動しました。

・吹田展はいろんなジャンルが一度に見れて面白い。

・素人とは思えない力作で、自分もやってみたくなった。

・皆さんの作品に感心し、自分自身も頑張っていきたいです。

・無料ならと思って入ってみたけど、面白かったです。

・展示品の見やすさもあり（レイアウト）、見ていて楽しかったです。

・もっと若い人の作品を多くしてほしい。楽しみにしております。

・学校（大学、高校、専門学校等）へのPRをもっとして、参加、出品者増加を図ってほしい。

《事業の評価》

　新型コロナウイルス感染症の影響で、令和３年度は開催中止、令和４年度は一部制限をかけて実施となったが、昭和２５年から事業を開始し、令和５年度で計６７回開催している長期に渡る継続事業であり、美術作品を創作・発表することを通して、大綱に記される「鑑賞と創造と発表の機会の充実」を実現するための重要な事業である。

《今後の課題》

　令和５年度から奨励賞として若手の出品者に対して新しい賞を設け、若手の応募者を増やす試みを実施している。コロナ禍の影響から出品数、来場者数が減少したが、今後はさらに公募者や来館者数の増加や作品の質を上げる手段を検討する必要がある。

２.大綱Ⅰの評価

施策１　文化・芸術を享受する権利の保障　　-いつでも誰でもどんなときも-

いきがい教室の他、図書館での録音・点字図書の貸出やレファレンス学習支援など、参加や情報収集等に制約がある人を含む全ての人に対して、きっかけづくりや活動に対する支援を行った。

施策２　鑑賞と創造と発表の機会の充実　 -さらなる魅力を求めて-

　　　　市民文化祭では文化団体協議会と連携し事業を実施した。また、令和4年度から実施しているすいたフェスタやアウトリーチ活動のミュージックストリートなど、多くの方に魅力的で多様な鑑賞や創作、発表等活動の機会の提供を行った。

施策３　情報発信と関心が深まる環境づくり　-より多くの接点を-

　　　　庁舎内での気軽なコンサート等を行うことにより、文化・芸術活動に参加する市民の裾野を広げる努力を行った。また、市報や市のSNS等使用できる広報手段を用いて効果的な情報発信に努めた。

【参考】　関連する主な事業の記録写真

大綱Ⅰ　文化をすべての人に-ひろげる-

|  |
| --- |
| ソフトフラメンコ_s |

No.4

いきがい教室

（総合福祉会館等）

No.7

多文化共生イベント

（千里ニュータウンプラザ）

|  |
| --- |
| C:\Users\00007361\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\Content.Word\12 多文化まつり(絵本の読み聞かせ).JPG |

|  |
| --- |
| C:\Users\00007361\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\Content.Word\ロビーコンサート2.jpg |

N29

ロビーコンサート

（市役所ロビー）

大綱Ⅱ　文化を未来へ　–つなぐ-

　　文化・芸術を支える人が育つ環境を整え、文化・芸術が持つ創造性を大切にします。

また、伝統文化や無形・有形文化財をはじめ、地域に息づく文化を「守り」、「活用」し次世代に引き継ぎます。

１.大綱Ⅱのピックアップ事業

No.32　市民劇場（育成型事業）

実施日（令和５年度）： バレエ 令和５年５月２８日

演劇ワークショップ　令和５年12月20日

吹田市民の第九　令和５年１２月２４日

ファミリーミュージカル　令和６年３月２３日～２４日

実施場所（令和５年度）： バレエ 吹田市文化会館（メイシアター）大ホール

演劇ワークショップ　　市内小学校

吹田市民の第九　吹田市文化会館（メイシアター）大ホール

ファミリーミュージカル　吹田市文化会館（メイシアター）中ホール

事業判定・実績（令和３年度から令和５年度実施分まで）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業年度 | 判定・実績 |
| 令和3年度 | 判定　ｂ  【ファミリーミュージカルの実施】  千里金蘭大学との共同事業で、オーディションで選ばれた小学３年生から大人までの一般市民と千里金蘭大学の学生、プロの演劇人の総勢40名が出演。（感染症の影響で3公演中2公演が中止）市民の出演者26人、金蘭大出演者10人、入場者214人  【吹田市民の第九】  関西フィルハーモニー管弦楽団と公募した市民が共演。市民合唱団103入。入場者数588人。  【演劇ワークショップ】  メイシアター中ホールで上演した演劇に対し、大阪大学演劇研究室の教授、院生及び公募の参加者６名による劇評を行った。  また、演出家が吹田市内の小学校に出向き、演劇を体験してもらうワークショップを行った。参加者 小学６年生4クラス148人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 令和4年度 | 判定　ｂ  【ファミリーミュージカルの実施】  千里金蘭大学との共同事業で、オーディションで選ばれた小学２年生から大人までの一般市民と千里金蘭大学の学生、プロの演劇人の総勢43名が出演。入場者828人  【吹田市民の第九】  関西フィルハーモニー管弦楽団と公募した市民が共演。令和４年度は市内中学校のコーラス部、合唱部も参加。入場者数604人。  【演劇ワークショップ】  メイシアターで上演した演劇に対し、大阪大学演劇研究室の院生及び公募の参加者６名による劇評を行った。 |
| 令和5年度 | 判定　ｂ  【ファミリーミュージカルの実施】  千里金蘭大学との共同事業で、オーディションで選ばれた小学1年生から70代までの一般市民33名と千里金蘭大学の学生6名、プロの演劇人6名の総勢45名が出演。入場者1,075人  【吹田市民の第九】  関西フィルハーモニー交響楽団と公募した市民と市内中学校のコーラス部や合唱部が共演。入場者数706人。  【青少年育成事業】  小学校出張コンサート　参加者326人  和太鼓ワークショップ　参加者28人  演劇ワークショップ　参加者39人 |

※判定基準a…十分な成果を得ている、b…概ね実施できている、c…今後検討が必要

《概要》

市民に舞台芸術の鑑賞の機会を提供するとともに市民参加型の事業を行うことで、創造や発表の機会の充実や次世代の人材育成を促進することを目的としている。

吹田市文化会館（メイシアター）の指定管理者である（公財）吹田市文化振興事業団が実施する市からの委託事業。

市民劇場はクラシックコンサート、古典芸能、演劇等、事業内容は多岐にわたるが、育成型事業として、バレエ、ファミリーミュージカル、演劇ワークショップ、吹田市民の第九コンサート等の事業を実施している。

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
| バレエ | ファミリーミュージカル |
|  |  |
| 演劇ワークショップ | 吹田市民の第九 |

《事業アンケート抜粋》

・バレエ

　素晴らしい舞台。オーディションによる40代以上のダンサーがまとまっていて感動した。バレエを続けている方の励みになる。

・ファミリーミュージカル

　アマとプロの両方がいるとは思えないくらいとっても面白いミュージカルでした。

ものすごくおもしろかったです。自分も出たくなりました。来年オーディション受けます。

・演劇ワークショップ

　ストーリーを考えるのが楽しかった。

　キャラ決定や台本の作成を通して皆で協力して作品を制作した。

・吹田市民の第九

　メイシアターで第九が演奏され、聴けることが素晴らしい。

《評価》

　例年行われているファミリーミュージカルは、公募による小学生から６０歳代までの市民が、プロの演劇関係者と30日間の稽古を経て上演している。参加者は、創作活動を通して世代を超えた繋がりを深めている。

また、令和３年度には、新型コロナウイルス感染症が拡がる中、市内アーティストや舞台スタッフ支援の目的で追加公演としてガラコンサートを実施するなど、文化を未来へつなぐ計画の大綱の趣旨に大きく寄与している。

《今後の課題》

吹田市民の第九では、一般の公募と中学校のコーラス部・合唱部により構成されているが、一般参加者はシニア層が多い。今後は、幅広い世代の市民参加を目標として、青少年の育成の場としても活動を推進する必要がある。

２.大綱Ⅱの評価

施策１　文化・芸術を支える人材の育成　-文化・芸術の担い手や支え手への育ち-

ファミリーミュージカルではプロの演劇人、大学生、公募で選ばれた一般市民等による公演を行うなど、世代や分野を超えた人的交流の機会を設けた。

施策２　次世代への機会の提供-未来へのかけはし-

　　　　　青少年野外コンサートやヤングフェスティバルなど若者を対象にした事業を行うことで多くの若者に文化・芸術活動を実践できる環境の提供を行い、次世代の文化・芸術の担い手の育成を実施した。

施策３　伝統と歴史の継承　-古くからの文化を次世代へ-

　　　　　歴史的古民家を改修した浜屋敷を利用して伝統的な季節行事を実施することにより、伝統文化の将来にわたっての継承に取り組んだ。また、重要文化財の旧西尾家住宅の保存や公開を行った。

【参考】　関連する主な事業の記録写真

大綱Ⅱ　文化を未来へ-つなぐ-

No.34

吹田市文化功労者表彰

（メイシアター）

|  |
| --- |
| 文化功労者表彰_s |

No.44

青少年野外コンサート

（千里南公園）

|  |
| --- |
| \\j29k005a-1.dsa02.sa.suitalocal\files\k0000055\室課専用\01 文化グループ\2-01　　文化振興事業\12　文化振興審議会\R6\05第2回審議会\02会議準備\4当日配布資料\評価制度各室課写真、アンケート\青少年室（青少年野外コンサート）\公開可能\R5野コン写真（片山中）.JPG |

|  |
| --- |
| C:\Users\00007361\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\Content.Word\伝統文化（お茶）.jpg |

No.47

子供や親子の伝統文化体験

（メイシアター）

大綱Ⅲ　文化がまちを耕す　–いかす-

「福祉」、「教育」、「多文化共生」、「コミュニティ」、「まちづくり」等様々な分野で文化をいかすことにより、人を元気にし、一人ひとりが豊かさを実感できる、持続的に発展するまちを目指します。

１.大綱Ⅲのピックアップ事業

No.55　吹田歴史文化まちづくりセンター（浜屋敷）の地域イベント

実施日（令和５年度）： 端午の節句 令和５年５月５日

手づくり市　令和５年５月１９日（第１回）、令和５年１０月１９日（第２回）

ジャンボ将棋　令和５年９月１８日

七草がゆ　　令和６年１月７日

実施場所（令和５年度）： 端午の節句 吹田歴史文化まちづくりセンター（浜屋敷）

和室、土間、庭

　　　　　　　　　　　　　　　　　手づくり市　吹田歴史文化まちづくりセンター（浜屋敷）

和室、土間、会議室、庭

　　　　　　　　　　　　　　　　　ジャンボ将棋　吹田歴史文化まちづくりセンター（浜屋敷）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　全館

七草がゆ　　吹田歴史文化まちづくりセンター（浜屋敷）

和室、土間、多目的室、会議室、ギャラリー、庭

事業判定・実績（令和３年度から令和５年度実施分まで）

|  |  |
| --- | --- |
| 事業年度 | 判定・実績 |
| 令和3年度 | 判定　ｂ  歴史文化まちづくりセンター指定管理者が実施する、歴史と文化のまちづくりに係る講座、学習会や音楽鑑賞事業34事業58回に対して補助金を交付した。 |
| 令和4年度 | 判定　ｂ  市の事業委託による端午の節句やひなまつり等の季節行事や、事業補助金によるジャンボ将棋大会等の地域交流事業等を38事業、59回実施した。 |
| 令和5年度 | 判定　ｂ  市の事業委託による端午の節句やひなまつり等の季節行事や、事業補助金によるジャンボ将棋大会等の地域交流事業等を40事業、57回実施した。 |

《概要》

歴史と文化に関わる事業を通して、地域に息づく歴史や文化を学び、保存・発展させ、また、歴史と文化のまちづくりに係る市民相互の交流及び連携の促進を図り、伝統文化に触れ親しみ、伝統的な風習や行事を体験することにより、市民の地域への愛着を育み、地域社会の発展に寄与することを目的としている。

（特非）吹田歴史文化まちづくり協会が実施する市の委託事業として、ひな祭りや端午の節句等の季節行事を実施している。また、補助金事業（自主事業）として土間を使用した炊飯体験や大学と連携したイベント、海外からの見学者の受け入れなど伝統文化体験や様々な事業を実施している。

|  |  |
| --- | --- |
| C:\Users\00007361\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\Content.Word\浜屋敷　端午の節句.jpg | C:\Users\00007361\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\Content.Word\七草がゆ (2).JPG |
| 端午の節句 | 七草がゆ |
| ジャンボ将棋ジャンボ将棋 | C:\Users\00007361\AppData\Local\Microsoft\Windows\INetCache\Content.Word\浜屋敷　手づくり市①.jpg  手づくり市 |

《事業アンケート抜粋》

・端午の節句

　こどもと家族一緒に参加できるイベントでうれしい。

・新春かるたあそび

　大学生と20年もつづいているイベントだと聞いてびっくりしました。広い畳でこどもが楽しそうにしていたので参加してよかった。

・能勢人形浄瑠璃

非常に貴重な体験ができた。間近でみれてよかった。初めての経験だったがよかった。

・ファミリーコンサート

　近くで楽器や舞を見、こどもにとっては秘めての経験ができた。来年もまた来たい。

《評価》

　平成15年度から事業を開始し、施設の目的達成のために今日に至るまで様々なイベントを通して地域にコミュニティを築いている。また、大学連携・国際交流事業等により教育・多文化共生に寄与しており、持続的に発展するまちづくりを目指す計画の大綱を実現するうえで重要な事業である。

令和５年度で事業実施から20周年を迎えたが、（特非）吹田歴史文化まちづくり協会からは毎年新規イベントの発案があるなど、市民主体で事業を推進している。

《今後の課題》

　施設の維持管理や事業実施に、多くのボランティアの方の活躍を必要としている施設である。今後は、世代を超えたボランティア人員を安定的に確保する必要がある。

２.大綱Ⅲの評価

施策１　地域コミュニティの活性化　-文化・芸術活動による地域のきずな-

浜屋敷での地域イベントの他、市民センター等のコミュニティ施設を利用し、地域で文化・芸術活動を行うことで、文化・芸術を共に楽しみ、市民相互の連帯感を育んだ。

施策２　多様性を認め合える土壌づくり　-豊かなまなびへの取組-

　　　　　令和4年10月に多言語に対応した吹田市多文化共生ワンストップ相談センターを開設するなど、多様性を尊重する土壌づくりを推進した。

施策３　地域特性をいかした魅力あるまちづくり　-文化が育むまちへ-

　　　　　吹田市拠点のガンバ大阪を応援するホームタウン推進事業の他、吹田市ゆかりのアーティストに演奏の場の提供を行うなど、継続的な地域の魅力の発信を行った。

【参考】　関連する主な事業の記録写真

大綱Ⅲ　文化がまちを耕す-いかす-

No62

じんけん作品展

（メイシアター）

|  |
| --- |
| PXL_20231130_052734590_s |

No68

ホームタウン推進事業

（パナソニックスタジアム）

|  |
| --- |
| \\j29k005a-1.dsa02.sa.suitalocal\files\k0000055\室課専用\01 文化グループ\2-01　　文化振興事業\12　文化振興審議会\R6\05第2回審議会\02会議準備\4当日配布資料\評価制度各室課写真、アンケート\文スポ\ホームタウン推進\ホームタウン推進1_s.jpg |

No75

みどりあふれる未来サポーター

（市内公園）

|  |
| --- |
| IMG_20240809_121026_s |